

小規模多機能型居宅介護 フィオーレ貝塚  
グループホーム フィオーレ貝塚  
運営推進会議、運営懇談会

日時 令和8年1月21日(水)  
14時～15時

場所 アシストリビングホーム  
フィオーレ貝塚

司会 石黒(小規模フィオーレ貝塚 管理者)  
鹿野(グループホーム フィオーレ貝塚 ホーム長)  
工藤(グループホーム フィオーレ貝塚 管理者)  
石井(グループホーム フィオーレ貝塚 管理者)  
参加者 荒町氏(東部北地域包括支援センター)  
鈴木氏(小規模貝塚、ご家族)  
本間氏(GH貝塚、ご家族)

1 挨拶

2 運営推進会議とは

地域密着型サービス事業所に設置・開催が義務付けられ、利用者、利用者家族、地域住民の代表者、市町村職員または地域包括支援センター職員等で構成され、事業所ごとに自ら設置するものです。この会議において、事業所が行っているサービス内容等を報告し、地域に開かれたサービスを提供することで、事業運営の透明性の確保やサービスの質の向上、地域との連携及び交流の確保等を努めることを目的としています。

3 事業運営報告

11月、12月の介護度別サービス利用状況

要介護	11月 小多機	12月 小多機	11月 グループホーム	12月 グループホーム
要支援1	2名	2名		
要支援2	0名	0名	0名	0名
要介護1	7名	5名	3名	3名
要介護2	11名	11名	4名	4名
要介護3	3名	2名	6名	6名
要介護4	2名	3名	2名	2名
要介護5	1名	1名	3名	3名
計	26名/29名	24名/29名	18名	18名

**【小規模貝塚】12月末現在**

入院 2名 ショート3名、通い4名受け入れ可能

**【GH 貝塚】12月末現在**

4 小多機でのサービス内容・行事等

- ・ 11月 5日(水) 貝塚幼稚園、ハロウィン行列
- ・ 11月 9日(日) ホットケーキ作り
- ・ 11月 12日(水) インフルエンザ予防接種
- ・ 11月 25日(火) 避難訓練
- ・ 12月 17日(水) クリスマス・忘年会
- ・ 12月 29日(月) カラオケ大会

※毎日、体操、レク、歩行・立位訓練を実施

■グループホーム フィオーレ貝塚でのサービス内容・行事など

- ・ 11月 4日(火) 焼き芋レク
- ・ 11月 6日(木) 昼食作り (はんぺん焼き,さつま芋ご飯)
- ・ 11月 13日(木) 散髪
- ・ 11月 18日(火) 昼食作り (煮込みハンバーグ,温サラ)
- ・ 11月 21日(金) クリスマスリース作り
- ・ 11月 25日(火) 花の装飾作り
- ・ 11月 26日(水) クレープ作り
- ・ 11月 28日(金) 秋の大運動会
- ・ 12月 1日(月) クリスマスツリー装飾
- ・ 12月 5日(金) 春巻き作り
- ・ 12月 15日(月) クリスマス・忘年会
- ・ 12月 19日(金) 避難訓練
- ・ 12月 23日(火) 正月飾り作り

5 利用者ご家族からの声と事業所の対応

**【小多機】**

- ・ 特になし

**【グループホーム】**

- ・ 特になし

## 6 11月、12月の事故報告について

	小多機 11月	小多機 12月	G H 11月	G H 12月
アクシデント	0件	0件	1件	0件
インシデント	6件	2件	7件	1件
ヒヤリハット	0件	0件	1件	1件

### 小多機

- 11月 インシデント 6件 転倒×2、ずり落ち×2、誤嚥、異食  
 ヒヤリハット 2件 点眼薬戻し忘れ、消毒薬誤飲未遂
- 12月 インシデント 2件 車両破損、足をキャスターに挟む

### グループホーム

- 11月 アクシデント 1件 服薬ミス 食前薬と食後薬を間違える。  
 インシデント 7件 調整薬服薬ミス、服薬忘れ、打撲、転倒2件  
 ベッドから転落？、爪が割れて出血  
 ヒヤリハット 1件 椅子の上に立つ
- 12月 インシデント 1件 ベッドから転落  
 ヒヤリハット 1件 独歩

## 7 地域包括支援センター様からの声

人員配置については、利用者の心身状況やサービス内容に応じ、無理のない体制を整えることで職員一人ひとりの負担を軽減し、業務の質を維持するよう努める。業務が集中しやすい時間帯や場面では、特定の職員に負荷が偏らないよう配置を工夫し、ヒューマンエラーの発生リスクを低減する。また、介護現場においては「声掛け」を重要な安全対策の一つと位置づけ、移動・介助・服薬・入浴など事故につながりやすい場面では、職員同士が積極的に声を掛け合い、状況の共有と確認を徹底する。声掛けによるダブルチェックを行うことで、思い込みや見落としを防ぎ、事故の未然防止につなげる。事故を無くすためには、個人の注意力に頼るのではなく、チーム全体で支え合う意識を持つことが重要である。日頃からヒヤリ・ハット事例を共有し、再発防止策を検討・実践することで、安全意識の向上と事故防止に継続的に取り組んでいく。

## 8 アシストリビングホームフィオーレ貝塚の報告（r7.12末）

- ・入居者の状況  
10名/10室
- ・サービス提供の状況

外部サービスとの連携（小規模多機能型居宅介護フィオーレ貝塚）10件  
重要事項説明書参照。（ホームページにて）

・費用など

月額費用の内訳（家賃 43,000 円・管理費 11,000 円・食費 46,500・生活支援費、要介護度の1割相当）

・今後の活動について

【小多機】

1月 書初め、お正月ゲーム

2月 節分、バレンタインデー

【グループホーム】

1月 初詣 誕生会

2月 節分

## 9 質疑応答 または 意見交流

・消防署より、運営推進会議への参加予定があり、災害時対応や防火・避難体制について助言をいただく予定である。これを踏まえ、関係機関との連携を強化し、事業所全体の防災意識および安全管理体制の向上に努めていく。

・Q 標茶町に住所があり、今現在、釧路市の老健を利用中。今後、住宅型有料老人ホームや小多機を利用する事は可能か？

A 可能である。

【回答】

例、他市町村の被保険者であるAさんは、釧路市内の住所地特例施設（住宅型有料老人ホームなど）に転居（この場合、保険者は他市町村のままとなります。）し、釧路市内の小規模多機能型居宅介護事業所に利用相談をしました。介護保険法の一部改正により、平成27年4月から住所地特例対象者は特定地域密着型サービス（定期巡回・随時対応型訪問介護看護、夜間対応型訪問介護、地域密着型通所介護、認知症対応型通所介護、小規模多機能型居宅介護、看護小規模多機能型居宅介護）を利用できるようになりましたので、Aさんはサービスを利用することができます。

次回開催予定日 令和8年3月18日（水）14時  
場所 アシストリビングホーム フィオーレ貝塚